

よいことの
ために
手を取りあおう



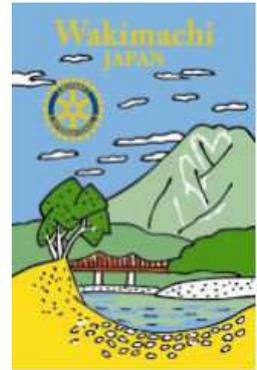
脇町ロータリークラブ

第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2026年 2月 26日 (木)

第33回例会 No.2964



会員総数:39名 出席人数:26名 修正出席者:39名 修正出席率:100%

◎メイクアップ

2/22 IM 29名

足谷会員、遠藤会員、岡本会員、小笠会員、小野会員、笠井博会員
加島会員、河合会員、河野会員、川原会員、北川会員、香西会員
佐藤順二会員、佐藤直樹会員、白川会員、須藤会員、千葉会員
鉄野会員、友成会員、西村会員、橋本会員、藤原武志会員
藤原義浩会員、古川会員、細川会員、南会員、宮本会員、六車会員
山本会員

◎会長挨拶

脇町RC

須藤会長

先日インターシティーミーティングは、素晴らしいオープニングから始まり。
流れ出す歌とスクリーンに映し出される映像。

感動が、会場を包み込みました。

その一瞬で、私たちは同じ志を持つ“仲間”になった気がいたしました。

あのオープニングがあったからこそ、その後のすべてが輝いたんだと思います。

素晴らしいメンバーの連携と、的確かつ温かみのある司会進行が会の質を一段と高め、川原委員長の発表からティンくんのスピーチ、準備に携わった皆様の情熱と細部へのこだわり。なんととっても最後の遠藤ガバナー補佐のまさに脇町ロータリークラブの絆の深さをを感じさせてくれるような素晴らしいスピーチ。

きっと参加してくれたロータリーメンバー、一人ひとりの胸に残ったんじゃないか
と思います。

こんな感動的なIMに会長として参加させていただいて心から光栄に思いました。

本当にありがとうございました。そしてみなさんお疲れでございました。

本日もよろしくお願いいたします

◎幹事報告

細川幹事

到着週報

鴨島RC 洲本RC 阿波池田RC 美馬RC

到着書類

・ロータリーの友 3月号
・県下親善ゴルフコンペ 5/31 タカガワ東

- | | |
|-------------|--|
| 報告事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ [回覧] 26/3/21 つなぐミマ バス旅行参加していただける方 ・ [回覧] 26-27年度短期交換留学生ホストファミリー選定のお願い |
| 連絡事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一例会ですのでネクタイをお願いします ・ 次回例会終了後、理事会を開催します |

◎委員会報告

IM実行委員会 委員長 川原会員

先日はIM本当に皆さんのおかげで、無事終わることができました。本当にありがとうございました。至らないところも僕にはあったと思いますけれども、本当に各それぞれの方がびしっと決めていただいたので、まあ、遠藤さんに恥をかかせないようと思っていたんですけれども、多くの方から「素晴らしいIMだった」というお声もたくさんいただいています。脇町ロータリークラブの底力を見せることができたんじゃないかなと。

自分自身、今回はかなり疲れたんですけれども、本当に満足感があります。疲れはしましたが、本当によかったなと思っています。

皆さん、本当にどうもありがとうございました。

ゴルフ部 河合会員

- ・ 3/1 五クラブ親善ゴルフ大会
 - ・ 4/2 阿波池田・脇町RC 合同花見
 - ・ 4/12 五クラブ親善ゴルフ大会
 - ・ 6月 五クラブ親善ゴルフ大会（脇町RC主催）開催予定
- ※ゴルフ部遠征アンケート LINEで送らせていただいています。
遠征希望日を投票よろしくをお願いします。

千葉会員

- ・ 3/12 来期理事会を開催したいと思いますので出席よろしくをお願いします。
須藤会員、佐藤順二会員、佐藤直樹会員、西村会員、香西会員
細川会員、友成会員、河合会員、六車会員、北川会員

◎プログラム

卓話 河野会員

皆さん、こんにちは。

昼食後のお眠りの時間とは存じますが、しばらくお付き合いください。

私は2000年、34歳のときに脇町ロータリークラブへ入会し、今年で26年になります。この間、自身の生い立ちや闘病体験、趣味の話、甲子園での思い出など、さまざまな卓話をさせていただきました。本日は、その中でもたびたび触れてきた「株式市場」についてお話しします。私は22歳から29歳までの7年間、阿波証券で営業をしておりました。株式や債券の基礎を学びましたが、為替や株価の値動きを正確に読むことは、今でも正直できません。どの株が上がるのかそれはまさに「当たるも八卦、当たらぬも八卦」の世界です。実際、これまで何度も失敗を経験してきました。鳥居薬品株で60万円を超える含み損を抱えたこともありますし、現在も田岡

化学工業株で約140万円の含み損を抱えております。わずか4%の減益発表で株価が2日間で400円以上下落するなど、市場の反応は時に過敏で厳しいものです。長く相場に関わっていても、思い通りにはなりません。私が証券会社に勤めていた頃、日経平均株価は38,915円という史上最高値をつけました。その後、バブル崩壊、リーマンショック、東日本大震災と大きな下落を経験しました。東京電力の株価が9,420円から120円まで下落した事実は、相場の怖さを象徴しています。しかし、市場は常に循環します。アベノミクス相場を経て、コロナ禍で再び急落した日経平均は、その後力強く回復し、現在は5万円台に到達しています。ただし、その上昇の多くは一部の大型株によるもので、銘柄の入れ替わりも激しく、30年前とはまったく違う構造になっています。ここで、アメリカの著名な投資家ジョン・テンブルトンの言葉をご紹介します。

「強気相場は悲観の中に生まれ、懐疑の中で育ち、楽観の中で成熟し、幸福感の中で消えていく」

リーマンショック直後やコロナ発生直後が「悲観」の時期だったとすれば、今は「懐疑」の中にあるのかもしれませんが。まだ暴落を警戒する声もありますし、上がり過ぎだという意見もあります。しかし、そのような不安が残っているうちは、相場は案外しぶとく続くとも言われます。未来がどうなるかは誰にも分かりません。しかし、相場の歴史を振り返ると、悲観の中でも前を向いた者にチャンスが巡ってきたことは確かです。以上で私の話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

◎ニコニコボックス

遠藤会員、細川会員、南会員、六車会員

◎次回例会

2026年 3月 5日（木） 12：30 ～ 清月屋敷

◎次回プログラム

☆次の会員は例会欠席でした。

足谷会員・兼西会員・上柿会員・北川会員、木下会員・香西会員・武田会員・友成会員
西村会員・秦会員・三谷会員・山本会員・吉野会員

☆次回例会の出欠を 佐藤直樹出席委員長まで連絡してください。